

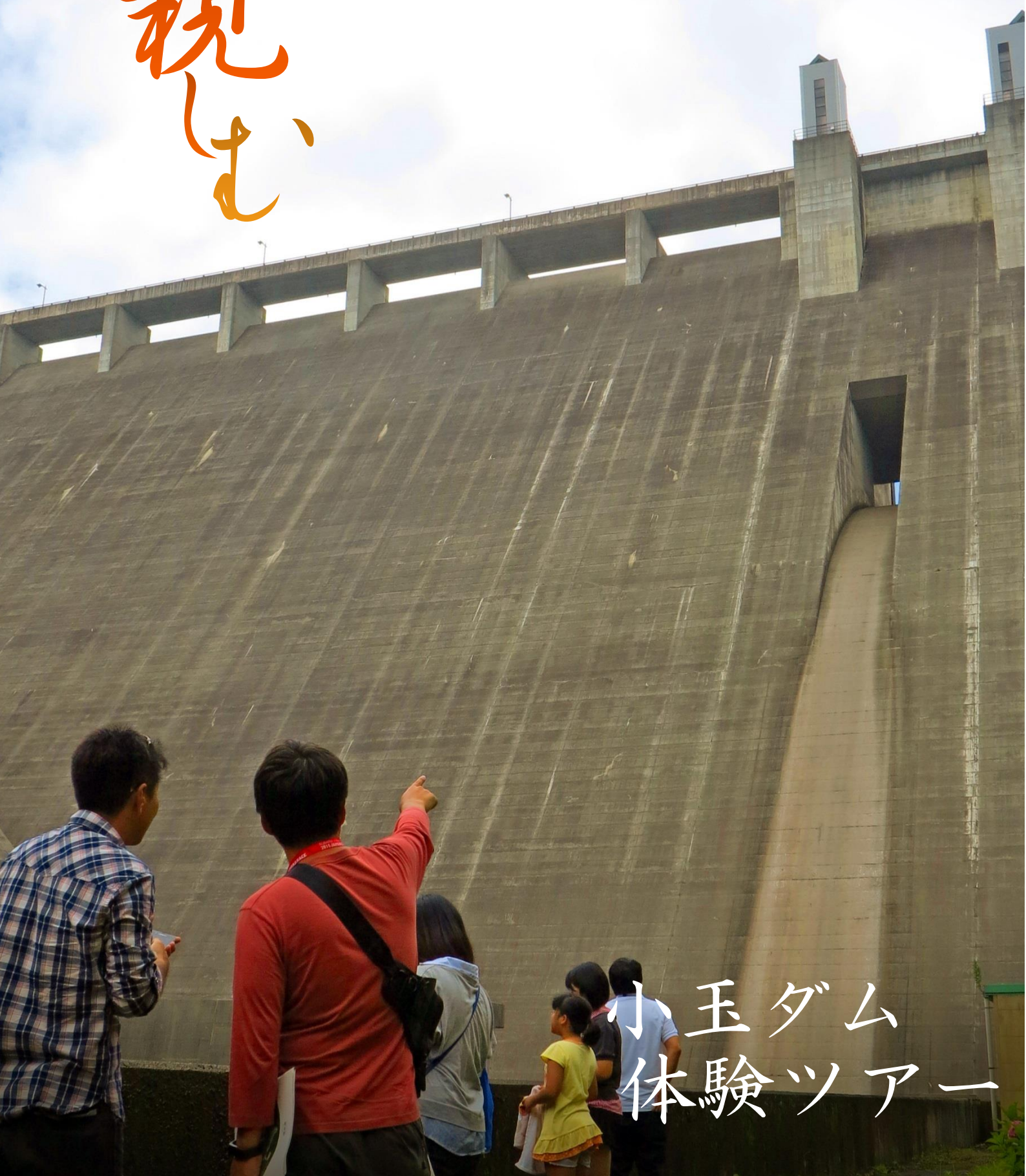
いわき管内の復旧・復興の取り組みを伝える

# 復旧・復興だより



2016. 8 Vol. 6  
福島県いわき建設事務所

# 親しい



## 小玉ダム 体験ツアー

■ いわき建設事務所では、ダムの魅力を伝えることでダムに親しみを持ってもらったため、平成28年7月24日に小玉ダム体験ツアーを開催しました。普段は立ち入ることができないダムの中やボートの巡視体験ができるため多くの市民が訪れました。

（ダム管理係 坂本和仁 技師）  
 普段見ることができないダムの中の様子、真下から見たダムの壮大な眺め、そして私たちの日常業務を知っていただくことができました。



■ ダムカードをプレゼント  
 参加者に小玉ダムのダムカードが配られました。このカードは、小玉ダムを訪問しないと手に入らないとてもレアな一品です。



■ 放流設備見学  
 職員の丁寧な説明でダム施設のシステムを知ることができます。



■ 監査廊内体験  
 エレベーターでダムの頂上から約100m下のダムの中に入るとそこは気温10℃の世界。普段は立ち入ることができない監査廊内を体験できます。

## 小玉ダムの概要

- ◆ダム名 小玉ダム
- ◆河川名 2級河川夏井川水系小玉川
- ◆形式 重力式コンクリートダム
- ◆総貯水容量 13,930千m<sup>3</sup>
- ◆有効貯水容量 12,230千m<sup>3</sup>
- ◆治水容量 9,600千m<sup>3</sup>
- ◆利水容量 2,630千m<sup>3</sup>
- ◆堤高 102.0m
- ◆堤頂長 280.0m

## 小玉ダムの目的

洪水調節、河川の流量・環境維持、農業用水、水道用水、工業用水、水力発電

ダムはたくましく造られています。  
 小玉ダムも東日本大震災には負けませんでした。  
 震災から5年、市民の「水がめ」と「洪水のとりで」の役割を果たしながら、復興するいわきを見守り続けてきました。  
 そして、これからも・・・



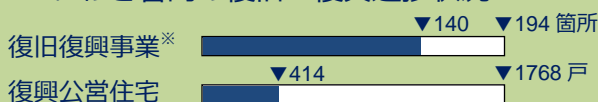
国土地理院撮影の空中写真（2012年撮影）

■ こだま湖巡視体験  
 普段、職員が貯水池の巡視や流木の撤去で使用するボートに同乗する巡視体験ができます。時速40kmで湖面を走るボートはとても爽快。初めての体験に大人も子供もドキドキします。



小玉ダムの周辺には、アスレチック広場、キャンプ場、春の桜が美しいダム右岸公園等があります。夏休みの思い出に、一度、小玉ダムを訪れてみてはいかがでしょうか。

## いわき管内の復旧・復興進捗状況



（平成28年7月現在）



福島県いわき建設事務所  
 〒970-8026  
 福島県いわき市平梅本 15 番地  
 TEL 0246-24-6143（企画調査課）



※ 津波による被災を受けたいわき市内の事業